

粉じん濃度測定結果のお知らせ

2026年2月6日(金)

測定日	作業工区 養生内 (cpm)	集じん・ 排気装置 排気口内 (cpm)	セキュリ ティゾー ン出入口 前 (cpm)	足場エリ アの隔離 養生周 り (cpm)	※バック グ ラウンド (BG) 地点 (cpm)	体育館周 辺 (cpm)	校庭 (cpm)	天気 風向	備考
2月6日 (金)	作業箇所および作業内容		体育館3階北側 天井ボード撤去作業						
	9～344	0	10～33	8～31	8～35	8～35	8～50	晴れ 南西	アスベスト漏えいの懸念なし
2月5日 (木)	作業箇所および作業内容		作業なし						
	－	－	－	－	－	－	－	－	作業なし
2月4日 (水)	作業箇所および作業内容		体育館3階全域 廃材（アスベスト不含有）の搬出作業および仕切り壁のけい酸カルシウム板の撤去作業						
	8～1873	0	11～16	7～15	9～13	9～13	7～12	曇り 西南	アスベスト漏えいの懸念なし
2月3日 (火)	作業箇所および作業内容		搬出作業のみ（作業準備・清掃のみ）						
	15～1549	0	9～11	3～12	5～12	4～12	4～8	晴れ 南西	アスベスト関連作業なし アスベスト漏えいの懸念なし
2月2日 (月)	作業箇所および作業内容		体育館3階南側 壁・仕切壁・天井撤去						
	6～1748	0	16～24	9～24	13～18	13～19	13～30	曇り/小 雨 西	アスベスト漏えいの懸念なし

2月6日（金）
体育館3階北側の天井ボード撤去作業が実施されました。作業前にACA Japanにより天井裏を確認したところ、天井ボードへの吹付け材の脱落はほとんど見られませんでした。撤去作業に際しては、天井ボード裏を真空掃除機で清掃したのち、飛散抑制剤を噴霧してシートで密閉・梱包。アスベスト粉じんの飛散防止対策をした上で取り外されました。

校庭で50cpmと高めの粉じん濃度が確認されました。この地点は測定時、作業工区より風上に位置していたため、作業工区からの漏えいではなく、強風により校庭の砂が巻き上げられたためと考えられます。以上により、作業工区からのアスベスト漏えいの懸念は無いと判断いたします。

※BG地点とは、体育館周辺のうち、測定時に風上に位置した地点を指します。

アスベスト粉じんが漏えいしていないと判断する基準は次のとおりです。

①集じん排気装置排気口内 0 cpm
②セキュリティゾーン出入口 BG+20 cpm 未満
③足場エリアの隔離養生養生周り BG+20 cpm 未満
④体育館周辺の風下の値が風上 BG+20 cpm 未満。

ご質問等がありましたら、一社）日本石綿対策技術協会 ACA Japan の志垣龍三までご連絡ください。メールアドレス shigaki.ryuzo@aca-japan.or.jp